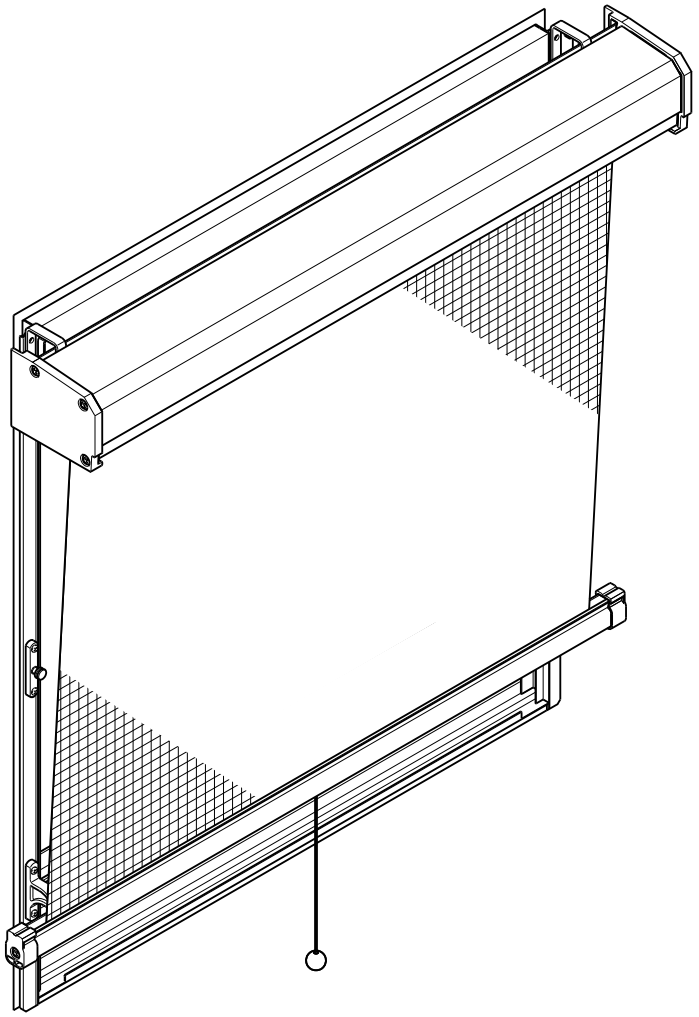
TOSTEM

お施主さま用

フレシェード　外付スクリーン

取扱い説明書



警　告

●この取扱い説明書を読んで理解するまでは「フレシェード外付スクリーン」のご使用及びお手入れを行わないでください。

●この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点や、お手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保存してください。

LIXIL

Link to Good Living

重要なお知らせ

⚠ 警　告

安全のために必ずお守りください。
「フレシェード　外付スクリーン」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
もし、この取扱い説明書に従わず乱用または誤用によって、けがおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものとさせていただきます。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「フレシェード　外付スクリーン」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-4134-33

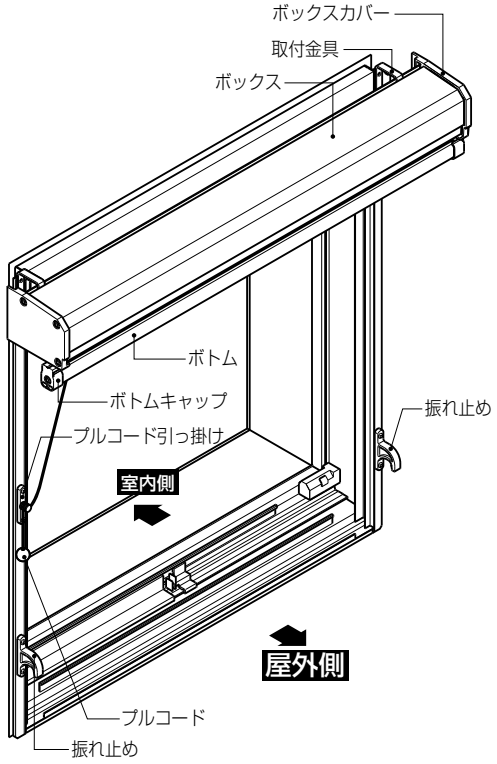
安全について

警告用語の種類と意味

●この取扱い説明書では、危険度の高さ(または事故の大きさ)によって、次の2段階に分類しています。警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

警告用語	意　味
⚠注 意	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽傷を負う場合、または当社の製品以外の財産に影響を及ぼす場合に使用されます。
お　願　い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障につながる場合に使用されます。

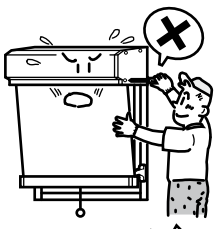
各部の名称



特に注意していただきたいこと

⚠ 注　意

●開閉の際は、周囲に人・物がないことを確認してください。

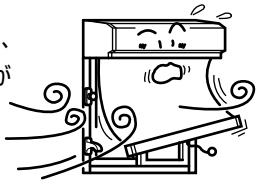


●本製品をご自分で取り外したり分解しないでください。部品がとんだり、異常回転してけがをするおそれがあります。

●シェード本体およびボトム・プルコードには絶対にぶらさがったり、もたれかからないでください。落下や故障の原因になるおそれがあります。



●強風時は、シェードを巻き上げて、使用しないでください。風の圧力がかかり、本体の落下やサッシ枠が変形するおそれがあります。

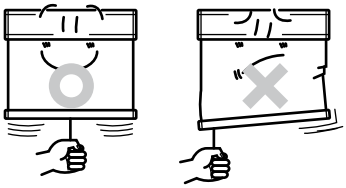


お願い

●開閉操作は必ずプルコード又はボトムを持ってゆっくりと行ってください。途中でプルコードやボトムをはなしたり、急な操作をすると故障の原因となります。



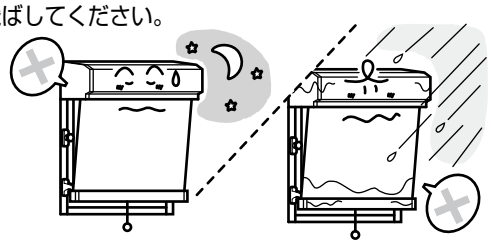
●開閉操作はボトムの中央部にて行ってください。端のほうで操作をくり返すと、操作したほうのボトムが下がり傾きます。(巻乱れ)こんな時は、操作した反対側のボトムの端で数回操作をし、傾きを直してください。



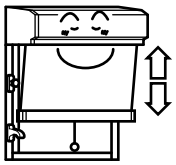
●夜間や外出の際は、シェードを巻き上げてください。

●雨の時は、シェードを巻き上げてください。汚れやシミの原因になります。

●雨の時は、シェードが水を含んで重くなり、最後まで巻き上がらない場合があります。こんな時はシェードを叩いて雨水を弾き飛ばしてください。



●気温が低くなると、シェードが硬くなり、最後まで巻き上がらない場合があります。こんな時はシェードを数回操作して巻き上げてください。



操作方法

シェードをおろすとき

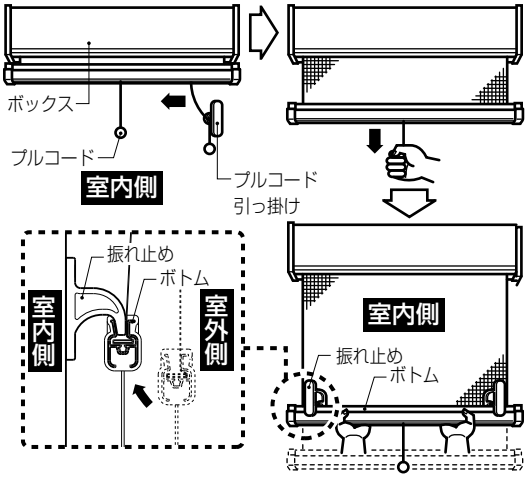
①プルコード引っ掛けにからませてあるプルコードをほどき、中央に引き寄せ、ゆっくりと下に引きます。
②ボトムに持ちかえて、両側の振れ止めに引っ掛けます。
※振れ止めに引っ掛ける前に手をはなすと、シェードが巻き上がってしまいます。

シェードをあげるとき

①ボトムを持ち、両側の振れ止めから外します。
②プルコードに持ち替え、ゆっくりとシェードを巻き上げます。

お願い

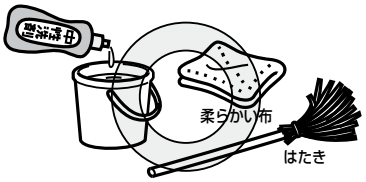
開閉操作はボトムの中央部にて行ってください。端部での操作はボトムの片下がりの原因となります。



お手入れ方法

●シェードについたホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。

●シェードについた汚れは、ぬらしたスポンジでふいてください。汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を使用し、その後、洗剤が残らないようにふき取ってください。



お願い

●シンナー・ベンジン等の有機溶剤や漂白剤は絶対に使用しないでください。色あせ・変色の原因となります。

●たわし等の硬い物でこすらないでください。表面の樹脂加工がはがれてしまいます。



シェードの修正・交換について

●シェードの修理・交換につきましては、お買い求めの工務店・販売店または最寄りのLIXIL修理受付センターへご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）

⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにお問い合わせください。

2012年2月

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

＊MAG509A＊

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAG-509A	事業所コード	LM18	2012.7.2 発行